

平成 22 年度 第 1 回八戸市男女共同参画審議会会議録

と き：平成 22 年 5 月 31 日（月）午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分

ところ：市庁別館 2 階 会議室 B

出席者：白鳥会長、外崎副会長、岡沼委員、竹内委員、
種市委員、長嶺委員、馬場委員、本間委員

< 開会 >

事務局：それでは、定刻となりましたので、ただ今より平成 22 年度第 1 回八戸市男女共同参画審議会を開催いたします。

本日は、都合により中門委員が欠席となっております。また、都合により種市委員は 3 時頃、退席予定となっております。

< 委嘱状交付式 >

（八戸市長より新委員 8 名に委嘱状を交付）

< 市長あいさつ >

市長：皆様には、ご多忙にもかかわらず、委員にご就任いただき、厚くお礼申し上げます。

八戸市では、平成 13 年に、男女が性別にかかわらず、個性と能力を生かすことのできる男女共同参画社会を目指し、八戸市男女共同参画基本条例を制定するとともに、男女共同参画都市宣言を行い、男女共同参画の推進に取り組んでいるところであります。

そのような中、最近の国の調査によりますと、平成 18 年の共働きの世帯数は、専業主婦の片働き世帯数の約 1.1 倍強、平成 20 年は、約 1.2 倍強となり、その差は広がる傾向にあります。

このような女性の社会進出に伴い、子育てや介護問題等に対応するためには、短時間勤務制度の取得促進や男性の家事・育児への参加促進、ひいては、個々の働き方の見直しを行うきっかけづくりなど、時流にあった取り組みが必要であると考えております。

委員の皆様には、平成 23 年度の新たな八戸市男女共同参画基本計画の策定に向け、市民並びに事業所の男女共同参画に関する意識調査の結果に関する検討など、今後 2 年間、豊富な知識とご経験を生かし、広範な見地から審議を進めていただきたいと存じます。

結びに、委員の皆様のご活躍を祈念いたしますとともに、男女共同参画社会の実現のため、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

< 組織会 >

（会長に白鳥委員、副会長に外崎委員を選出）

< 会長あいさつ >

議長：皆様、こんにちは。私は前回の審議会で一緒に勉強させていただきました。会長という大役をおおせつかり、大変緊張しております。と申しますのも、当八戸市のプランの中の前期プランを終えて後期プランとひとつの区切りの中で見直しがなされ、より良い男女共同参画社会実現のために、大きな

一步を踏み出すという大事な時期に、このような大役をおおせつかったということを実際に身の引き締まる思いでいます。委員の皆様には、それぞれの立場から積極的にご意見を頂戴し、より良いものになっていくことをご協力いただき、大役を果たしたいと思っております。どうぞ皆様よろしくお願いたします。

<副会長あいさつ>

委員：皆様こんにちは。八戸短期大学の外崎と申します。この会議は今期から初めて参会させていただくことになりました。長い間働いてきておりまして、その経験を活かし、白鳥会長それから委員の皆様の意を汲み取るように務めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

<審議会委員自己紹介>

(出席委員自己紹介)

<職員紹介>

<議事>

1. 会議の公開・会議録の公開について

議長：まず、議事の1点目ですが、会議の公開についてです。事務局から説明をお願いします。

事務局：審議会は、八戸市附属機関等の設置及び運営に関する要綱に基づき「会議の公開」と「会議録の公開」をすることとしています。会議の公開については、傍聴席を設けることとしています。本日は申込みがございませんでしたので、傍聴者はありません。

また、会議録の公開については、八戸市ホームページ上で公開しています。この会議の内容も会議録を作成して、同様に公開したいと考えています。公開にあたっての取扱いは、

- ・委員の皆様の名簿を「八戸市男女共同参画審議会委員名簿」として公開するほか、審議会が開かれるごとに、出席者と会議録とをあわせて公開すること
 - ・発言者は特定せず、「会長」「副会長」「委員」とだけ表示すること
 - ・発言は要旨にまとめて公開すること
 - ・要旨をまとめた会議録の原稿は、委員の皆様からご確認いただいた後に公開すること
 - ・会議録は、市のホームページへ掲載しますが、情報開示請求があった場合には文書で開示すること
- ということです。以上です。

議長：一般的に、会議は原則公開になっているそうです。会議録の発言者についてですが、会長、副会長、委員というように会議録には個人名を掲載しないということです。委員の皆さんよろしいですか。

委員：前回に引き続いて同じ取扱いでというご提案ですね。

議長：そうです。前回もこのような取扱いをしましたことを、事務局の方で確認していただきました。委員の皆様ご了承いただけますか。

(委員了解)

2. 事業概要について

議長：続きまして事業概要について説明をお願いします。

事務局：

- (1) 男女共同参画の理念について
- (2) 取り組み事業について（条例、はちのへプラン 2006 - 八戸市男女共同参画基本計画、後期実施計画、今年度実施事業）
- (3) 八戸市男女共同参画審議会について

議長：ただ今、部分詳細にわたってご説明がありました。この説明についてご意見、ご質問はございませんか。

委員：後期実施計画の 31 ページの重要課題の番号はこれで間違いないでしょうか。

事務局：施策の体系の番号に対応しているのでこれでよろしいです。

議長：後期実施計画の重要課題の部分で、これまで取組んできた前期実施計画の取組みから後期実施計画では、少し視点を改めたというように私は読みましたが、この辺りは事務局いかがでしょうか。

事務局：前期につきましては、全部で 130 の事業を登載しており、その中の 4 本の事業だけをピックアップして重点事業と定めておりました。しかし、このやり方ですと、事業の統廃合や、変更が出てくるため、そぐわないのではないかということから視点を変えました。

また、細かい事業を重点に定めるのではなく、4 つの基本目標の中の「課題」に焦点をあて、後期実施計画ではそれぞれの基本目標の中からより力を入れていく課題を掲げました。

議長：前期実施計画は事業に焦点を当てていたのを、後期実施計画では見直し、事業だけでなく、課題という広い視野で受け止めたという説明でした。後期実施計画で進めていく方向がこの重要課題のところに掲げられてあるということを確認いたしました。

委員：市の各種委員会等には市議会議員が会議の一員として入っていることが多いと思いますが、この審議会に参加されていないので、是非、議会とのつながりをきちんと大事にしていくべきではないかと思っています。

議長：議員の皆さんの審議会への参加を要望ということで受け止めてよろしいでしょうか。

委員：議会との連絡調整をきちとなされればそれで良いと思います。まったく知らない状態で男女共同参画審議がなされていく、あるいは八戸市の男女共同参画事業が進んでいくのは良くないのではないかと感じておりました。

事務局：市議会議員の方々の委員への就任につきましては、今年度は本日委嘱状を交付させていただ

きましたので、新たに市議会議員を参加させるというのは難しいことだと思っております。ただ、毎年、実施計画の進捗状況結果につきましては、評価が出た都度、公表していますので、ご理解いただいているものだろうと思っております。

議長：内容は、報告されているということです。

委員：会議録を公開について、名前を特定できないようにというお話だったのですが、「会長」「副会長」という言葉を使うと名前を特定できるのではないかと思います。また、会議の公開ですので、「議長」という言葉を使うべきではないかと思います。議長は会長がやっているというのは、大抵の会では当然だと思います。会長が欠席された場合は、副会長が議長を務めるのではないかと思いますので、必ずしも特定は出来ないのではないかと思います。やはり会議の中で議長と委員との対話という流れの方が自然なのではないかと思います。

議長：先ほど、事務局の方から確認があった、会議録公開にあたっての記載です。「会長」「副会長」「委員」と掲載をしていくことを確認しましたが、委員名が特定されるのではないかとということで「議長」「委員」というような形にしてはどうかということです。

事務局：それは可能だと思います。審議会規則の中に「審議会には、会長、副会長を置く」となっておりまして、「会長は会務を総理し会議の議長となる」となっていますので、表記を「議長」とすることには何の問題もないと思います。

委員：「会長」といってしまうと、ひとりだけ名前を出されているような感じがしたものですから。

事務局：今年度から「議長」という表記にさせていただいてよろしいでしょうか。

議長：では「議長」「委員」という議事録の残し方でいくということを確認したいと思います。

委員：はちのヘプラン後期実施計画の 31 ページの重要課題で「多様化の促進」、「ボランティア活動の推進」とありますが、この「促進」と「推進」に関して何となくはわかるのですが、この使い分けについてはどのようになっているのでしょうか。

事務局：ここでの使い分けをどのようにしているかというところまで把握しておりませんでした。おそらくこちらの課題が出てきた時にこのような言葉が出てきてそのまま使っているのではと思います。

議長：「促進」と「推進」の使い分けについては、次回の会議で事務局の方からお話していただくということでよろしいでしょうか。

(事務局了解)

<その他>

- 1．委員からの提供資料の説明
- 2．事務局からの連絡事項

事務局：それでは、これもちまして平成 22 年度第 1 回八戸市男女共同参画審議会を終了いたします。皆様、長時間にわたり、ありがとうございました。

<閉会>